

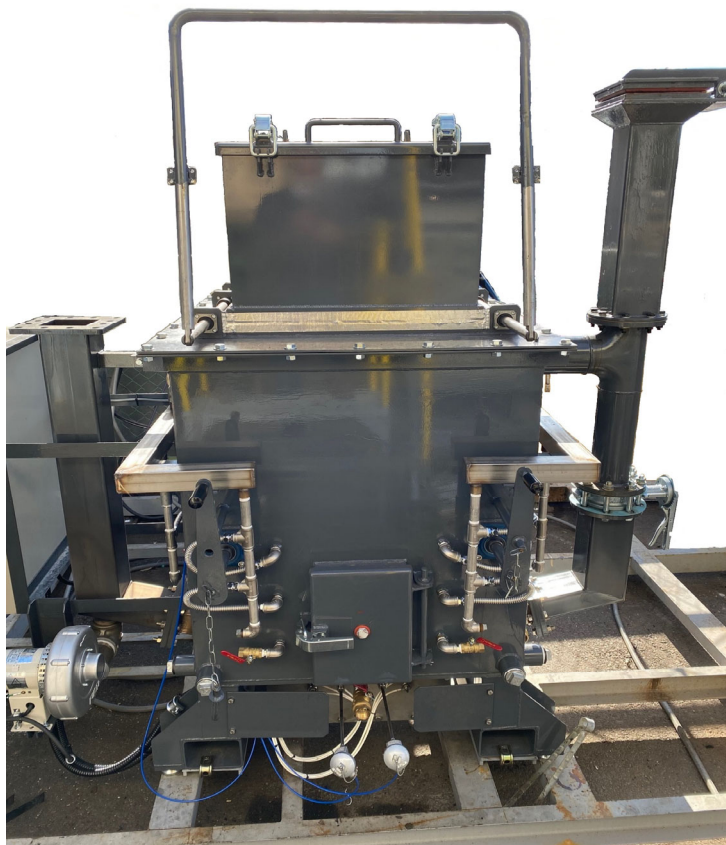
工場の産廃費用大幅削減、産廃専門行政書士サポート付

# Super Waste Processor SWP-80 II

## 環境に優しい磁力熱分解処理装置

工場から排出される大量のプラスチックごみ、石油化学製品、ウレタン、発泡スチロール、ゴム、固化した塗料、パレット、梱包材、段ボール等ごみを焼焼処理し、約300分の1のわずかな灰にしてしまう、画期的な磁力熱有機廃棄物分解処理装置SWP-80 II。屋根と電気さえ有ればどこでも設置出来、電気代月額約7万円。熱効率がパワーアップし、煙、CO2、ダイオキシン、臭い、騒音等無く、環境に優しい。連続投入が出来、効率良い廃棄で産廃処理コストの大幅削減が可能。

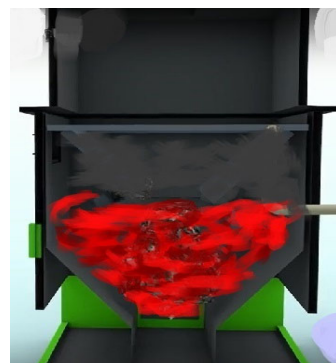
装置導入時の煩わしい行政対策を、産業廃棄物専門行政書士のサポートが付き、安心してスムーズに導入が可能。



ごみは上から投入



下からの煙を防ぐ2重扉



灰は底部に落ちて貯まる



灰は完全に燃え尽きたパウダー状



発泡スチロール



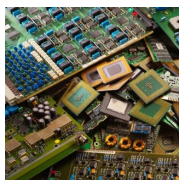
ウレタン



段ボール



プリント基板



固化した塗料



ブルーシート



軍手、ウェス



売れ残った服



### 『Super Waste Processor SWP-80 II』の大きな特徴

1. 屋根と電気さえ有ればどこでも使用が可能
2. 石油やガス等燃料を一切使わず、電気だけで焼焼処理
3. 電気代月額7万円程度のランニングコストで、産廃費用を大幅削減
4. 煙、CO2、ダイオキシン等排ガス、臭いを出さない  
※排ガス測定検査では、毎回大幅に基準値を下回る数値を実現
5. 高い熱効率
6. 灰は投入時容量の約1/300に減容
7. わずかな灰しか出ないため排出は月に1回で十分。後処理が簡単
8. 廃棄物を連続投入出来るため、効率の良いごみ処理が可能
9. 装置の構造が小型でシンプルなため、故障が無く、メンテナンスも楽
10. 水分を多く含んだおむつ等ごみは紙等と混ぜると早く効率的に処理
11. タールは燃え尽きて排出量は微量

#### 処理可能なもの

プラスチック製品、石油化学製品、ウレタン、発泡スチロール、プリント基板、電線、ゴム、ブルーシート、固化した塗料、段ボール、紙、材木、パレット、布、軍手、ウェス、衣料品、タイヤ、書類、水分の少ないもの等

#### 処理不可のもの

鉄、金属、缶、乾電池、アルミ包装袋、ガラス、ビン、石、貝、コンクリート、レンガ、塩ビ、水分の多いもの、液化する化学製品

#### 投入可能サイズ

投入口幅: 530X530mm に入る大きさの廃棄物

#### 水分の多い廃棄物

水分の多いおむつ等は大量の木チップや段ボール等と混ぜると処理が可能



# SWP-80 II が有るとごみ問題解決が出来る場所

物流で発生する梱包材



工場で発生する軍手、ウェス



売れ余った衣料品



災害後のブルーシート



水分の多い廃棄物(例: 紙おむつ、廃棄食品、水草、家畜糞)は、脱水/乾燥後、または大量の木チップや紙類と混ぜて混焼すると処理が可能



脱水機  
乾燥機

又は



木チップ

SWP



## ここがポイント!

1. 屋根と電気さえ有ればどこでも使える
2. 石油、ガス等燃料を使わないため、燃料継ぎ足し等が不要で手が掛からず楽
3. 電気代は毎月7万円前後で、他の費用は掛からず、産業廃棄物処理費用の大幅削減が可能
4. ごみが減った場合24時間いつでもごみを上から追加投入する事が出来、処理効率が高い  
※バッチ方式の場合は処理終了まで待たなければならない
5. 装置の構造が非常にシンプルで故障が少なく、メンテナンスも楽。保守費用も不要で経費が掛からない
6. 灰が投入時の約1/300になり、灰の掻き出しが1か月に1~2度で楽(ごみの種類により変わる)  
※一般的な焼却炉は毎日灰を除去しなければならない

## 焼却炉と何が違うの?

1. 焼却炉はガスや燃料の炎でごみを燃やしますが、SWP-80 II は炎が無く、火鉢の炭と同様に熱と煙で分解
2. 焼却炉はバッチ方式なため処理後は毎回灰をかき出す必要が有るが、SWPは1か月に1~2度で十分
3. 焼却炉の内部に有るレンガが無いため、交換が無い
4. SWP-80 II は燻焼炉方式を用い、二酸化炭素やダイオキシンを発生させない独自技術で処理

## 一般的な磁石ごみ分解炭化炉装置とSWP-80 II は何が違うの?

1. 二酸化炭素、有害ガス排出量が極めて少なく、排気測定試験では他社を大幅に下回る値を常に記録
2. 非常に優れた熱効率技術
3. 白煙無し、タール液は燃え尽きて微量
4. 様々な対策機能とコンパクト設計

下のQRコードから  
本製品の最新情報を  
ご覧頂けます



## 『SWP シリーズ』の仕様

製品名	SWP-80 II	SWP-120 II
装置寸法 mm	1,500 X 1,300 X 高1,800	1,800 X 1,800 X 高3,200
1日の処理量 m3	0.5~1.5m3 (重量0.2~0.5ton) ※対象物により異なる	2.0~7.0m3 (重量0.7~2ton) ※対象物により異なる
ごみ投入口寸法	幅530X縦530mm	幅580 X 縦500 mm
消費電力/200V	3~8kWh	5~15kWh

## 排ガス測定結果 (2021年3月)

項目	測定結果	単位	計量方法
ばいじん濃度	2.6	mg/m3	JIS Z-8808に準拠
窒素酸化物濃度	26	mg/m3	JIS K-0104に準拠
塩化水素濃度	2.0以下	mg/m3	JIS- K-0107に準拠
一酸化炭素濃度	25	ppm	JIS K 0098に準拠
ダイオキシン類	4.3	Ng/m3	JIS K-0311に準拠



販売代理店 **カッティングエッジ株式会社**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-6

TEL / FAX : 03-6822-5613

<https://cuttingedge-tech.jp/>

[sales@ctg-edge.jp](mailto:sales@ctg-edge.jp)



お問い合わせ先はこちら